

令和4年度 仙台湾貝毒原因プランクトン出現状況 (NO.5)

令和5年2月20日
水産技術総合センター

- 1 調査月日 令和5年2月17日
- 2 調査地点 右図の9定点 (St.1~8, 0)
- 3 概要 (詳細は下表のとおり)
 - 1) 水温: 表層で8.0~9.3℃, 底層で9.0~9.8℃の範囲にありました。
 - 2) 塩分: 表層で33.5~34.3, 底層で34.1~34.4の範囲にありました。
 - 3) 貝毒原因プランクトン出現数
 - ・麻痺性貝毒原因プランクトン (*Alexandrium* spp.) は, St.3で20細胞/L, St.4,6,7で10細胞/L確認されました。
 - ・下痢性貝毒原因プランクトン *D. fortii* 及び *D. acuminata* は確認されませんでした。



調査結果表(9定点)

St.	時間 水深 (m)	測定層 (m)	透明度 (m)	水温 (°C)	塩分	貝毒プランクトン出現数 (細胞/L)								
						<i>Alexandrium</i> spp.		<i>D. fortii</i>		<i>D. acuminata</i>		他 <i>Dinophysis</i> 属		
						2月17日	-	2月17日	-	2月17日	-	2月17日	備考	
1	7:34	0	6.0	8.4	33.6	0	-	0	-	0	-	0		
		10		8.7										33.8
		20		8.9										33.8
		31.0		9.6										34.1
2	8:11	0	4.0	8.0	33.5	0	-	0	-	0	-	0		
		10		8.6										33.9
		20		9.2										34.1
		23.5		9.5										34.2
3	13:55	0	7.0	9.0	33.8	20	-	0	-	0	-	0		
		10		8.8										33.9
		20		9.0										34.0
		30		9.3										34.1
		36.5		9.6										34.3
4	8:51	0	4.0	8.8	34.1	10	-	0	-	0	-	0		
		10		8.9										34.1
		20		8.9										34.0
		26.5		9.2										34.2
5	9:14	0	6.0	8.9	34.1	0	-	0	-	0	-	0		
		10		9.1										34.1
		21.0		9.2										34.2
6	13:14	0	7.0	8.9	34.0	10	-	0	-	0	-	0		
		10		8.7										34.0
		20		8.8										34.0
		30		9.4										34.3
		31.5		9.4										34.3
7	9:47	0	5.0	9.3	34.3	10	-	0	-	0	-	0		
		10		9.4										34.3
		20		9.5										34.3
		22.5		9.5										34.3
8	11:01	0	5.0	9.1	33.7	0	-	0	-	0	-	0		
		10		9.9										34.4
		20		9.8										34.4
		26.5		9.8										34.4
0	10:30	0	5.0	9.1	34.2	0	-	0	-	0	-	0		
		10		9.0										34.2
		20		9.0										34.2
		29.5		9.0										34.2

※貝毒プランクトンサンプルは0~20m層における柱状採水